北九州市立尾倉中学校　学校通信　第263号

尾倉（おぐら）

<校訓>
自主
創造
協力

令和4年11月24日(木)発行
校長　栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

＜学校教育目標＞
豊かな心をもち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～
＜目指す生徒像＞
① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
② 健康で明るく、思いやりのある生徒
③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

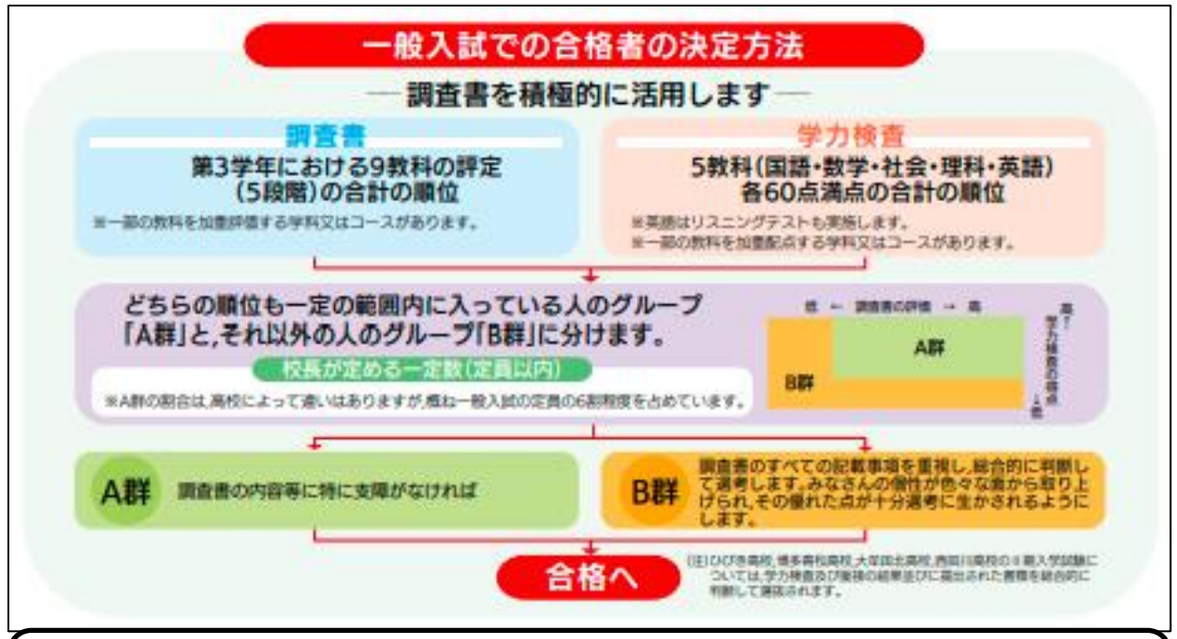
「県立高校をめざすみなさんへ」を知っていますか？

このパンフレットは，中学生や保護者のみなさんに県立高校の魅力や高校入試の内容をお知らせして，進路決定の参考にしていただくために福岡県教育委員会が作ったものです。3年生には全員に、2年生には学級に配付します。また、福岡県教育委員会高校教育課のHPからDLすることもできますので、1年生、2年生も興味のある人はぜひ検索してください。また、3年生は高校受験に向けて，家庭や担任に先生との話合いに十分役立ててください。ここでは、一部を紹介します。

また、福岡県教育委員会高校教育課のHPでは、「令和5年度福岡県立高等学校入学者選抜要項について」「令和5年度福岡県立高等学校入学者選抜における第2志望校制度について」「令和5年度入学生用　福岡県高等学校・中高一貫教育校案内「展望」」など様々な入試情報が閲覧できます。保護者の方、塾の先生方、学校の先生方も情報は教えてくれると思いますが、まずは自分の目で実際に確かめることが大切だと思います。

なお、私立高校についての様々な情報は「福岡県私学協会HP」で見ることができます。この2つのHPを参考にするといいかもしれません。

正しい情報を、タイミングよく手に入れることも進路決定では重要な要素です。



【受験って何だろう?】
生まれて初めて自分の力（努力）で、自分の運命を切り開く事が出来るチャンスです（中学受験をした人もいると思いますが）。長い人生から考えれば、小さなことかもしれません。しかし、多感な時代に、精神的自立期においての初めての経験なので、以後の人生において大きな意味をもちます。すなわち、「精一杯努力を続けたかどうか」です。

【何のために勉強するのだろう?】
難関高校に入るため？大きな会社に入るため？のんびり老後を過ごすため？実は違うのです。人間は好奇心があり、探究心があります。新しいことを知るとうれしいのです。高校を目指すのは、そこに入るとたくさん勉強し、いろんなことを知るのでもっと知りたいと思うからです。そして、大学に入ってもっと難しいことを知りたい、研究したいと思うからです。しかし、高校の卒業証書は人生の保証書とはならないのです。勉強の最終目的は、昔で言えば、「世のため、人のため、自分のために尽くす能力を身につけること」です。今で言えば、「社会貢献すること」です。実は、人がこの世に生を受け親に育ててもらって生きる目的も、この社会貢献することです。そして、その結果、他人の喜びを自分の喜びとすることだと思います。尾倉中の3年生の全国学力・学習状況調査の質問紙では「人の役に立ちたい」と答えた人が、98%いました。すばらしいことです。

【高校生活って楽しいの?】
楽しいです。また、青春時代と重なるので、特に楽しいです。「16、17 才の女性は、ススキの穂が揺れるのを見るだけでも大笑いをする」との言い伝えもあります。3年生の皆さん、どんな社会貢献をして人生を過ごすか、考えるのはいかがですか。その決心がもてて、自分の夢と重なったら、勉強も楽しいでしょう。そこで活躍している自分を想像するのもいいですね。高校生はいつの時代でも「青春の陽だまり」でしょうか。先生は、ある県立高校で校長先生をしている同級生と母校の高校で会うことが多いです。その時は、40数年前にタイムスリップした感じです。先生にとっては、今までの教師生活がそうであった様に、これからもずっと、君たち尾倉中の生徒に深く、静かに心を寄せる「思い人（おもいびと）」であり続けたいと思います。